

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	しあわせ駅 浦添		
○保護者評価実施期間	2026年02月20日		～ 2026年03月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8名(兄弟含む8世帯)	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	2026年02月20日		～ 2026年03月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年03月13日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	いろんな体験をすることで、子どもたちの成長に繋がれるように固定化にこだわらない活動プログラムを行っている。	自分スケジュールや見通しができるようパソコン活動を通して支援を行っている。	子供たちや保護者さんの意見を反映されていく。
2	また子どもたちの意志を大切し、成長に合わせた取り組みを行っている。	利用している児童は年齢層に差がある為、年齢に分けた活動や取り組みをマンネリ化しないようプログラムを行っている。	年齢に沿った取り組みを樹実でき、今後将来に向けた社会性を学んでいけるよう行う。
3	家族支援や関係機関との連携強化している。	保護者のレスパイトケアが必要がある為、保護者との関わりはとても重視している。 家族支援を行っている。	子育てサポートや家族支援を行い、保護者交流会を開催し同じ悩みがあるご家族さんのご意見を聞き、情報共有を行っていききたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者やきょうだい同士の交流の機会を持っていない。	2事業所合同で、親子交流会を開催することが出来ました。 また子育てサポートや家族支援として保護者さんの悩みや家族での取り組み方を共有することが出来ました。	親子交流会に参加が難しい世帯に、個別に家族支援サポートを行い、悩みを傾聴し、他の保護者さんからの取り組み方をアドバイスを行っていく。
2	各種マニュアルの周知が不十分	マニュアルは作成はされていますが、保護者への周知が不十分だった。	保護者さん向けに各マニュアルを配布し、周知していく。
3	地域に開かれた事業運営が不十分	事業所でのイベントでは関係機関・保護者など事業所内での関係者が参加していることが多いです。特性がある児童と地域住民さんときっかけを作るイベントを考えることを模索していく	世帯によって様々な事情を持つ保護者さんの配慮を行い、地域住民さんと繋がりが持てるイベントに招待していきたい

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	しあわせ駅		公表日		令和 8 年 3 月 30 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	スペースが広いので見守りに気をつけている。	スペースは十分にあるが、児童が切り替えしやすいような支援室が不十分。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	2	職員配置を工夫して支援にあたっている。	療育スペースが広い為、安全確保のためもう少し余裕をもった職員数が望ましい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	2	部屋によって特性を出している。	室内や外の階段に手すりがない所もあり、降りる際に注意が必要。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2	子供たちが過ごしやすい工夫。(静かな場所を作るなど)	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	2	静かにできる空間がある。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	振り返りの時間を作っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	保護者の意向を受けた時は改善につなげている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	話をする機会が度々ある。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1	評価を改善のために活かしている。	現在、外部評価の導入を検討中。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	研修が度々ある。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	公表されている。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	ミーティングを度々している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	1		職員間でミーティングを行い、6ヶ月評価・今後課題点と本児の特性など理解し、支援内容を作成している。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		アセスメントシート内容を変更してもいいと思う。シンプルで保護者と共有できる内容。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	ミーティング度々して設定している。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	全員で考えるためにミーティングをしている。	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	固定化しないため新しい案を取り入れている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	状況に応じて計画している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	その日行われるもののミーティングは必ずしている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	1	振り返りを常にしている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	スプレッドシートを活用している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	見直しに取り組んでおり、時間をかけて話し合っている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0	必ず組み合わせている。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0	自己決定を育めるよう支援している。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	1	している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	整えている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	確認を毎日している。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	情報共有をしている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	支援内容等を残している。 当事業所は重度の卒業生がここ数年いない。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	4	夏祭り 所外活動時に地域の子が自然と混ざってます。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3		自立支援協議会が開催されていない。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1	伝え合いは常にしている。		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	ペアトレではなく子育てサポート、家族支援を行っている。 ペアトレに取り組んでいる。		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	1	保護者会交流会を行った。 去年開催したしあわせ駅まつりで、保護者やきょうだい児の交流する機会を持たた。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	1	職員に周知している。	職員・保護者への周知が不十分なので、今後は新人研修や利用契約時に周知徹底していく。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	本社主導で行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	1		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	おやつ場所に展示有。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1		現在、対象児童がいない。今後必要とする児童がいる場合は、マニュアルの下、行うことを全職員に周知を徹底していきたい。	

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 しあわせ駅 浦添

公表日 令和 8 年 3 月 30 日

利用児童数 回収数 7

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5	1	0	1		配置基準は満たしているが、現在、職員の男女比率に関して課題があるため、今後、対応及び対策を考えていきたい。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	2	2	0	3		園庭はスロープがないが、現在、車いす利用者がいない。今後、利用する場合には、環境整備を行う。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	0	0	1		支援プログラムと支援内容にズレがないよう行っていく。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	7	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	7	0	0	0		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	1	2		ほかの放課後デイとは交流があるため、今後は地域との交流も合わせて積極的に行っていきたい。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	1	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	1	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	1	0	2		必要に応じて家族支援を取り入れ（研修案内、書籍紹介等）、対応力向上を図っていきたい。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	7	0	0	0		LINEや送迎時を活用し、具体的にお子様の様子を伝えるように心掛けております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5	2	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	7	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	0	2		夏祭りなどのイベントにて保護者交流ができるよう心がけています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	1	0	2		引き続き、些細なことでも安心してご相談して頂けるよう、コミュニケーションを大切にし、環境を整えてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	0	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	7	0	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	7	0	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	1	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	0	0	2		今後は、避難訓練の様子もしあわせ駅便りにて発信してまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	1		子どもたちが安全に過ごせる環境を整えていく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	1	0	0		
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6	0	0	1		暖かいお言葉ありがとうございます。引き続き、通所を楽しみにして頂ける様、職員一同心掛けてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	7	0	0	0		